

がんセンター NEWS

Aichi Cancer Center
NEWS

2026年
7月
vol.97

発行 愛知県がんセンター Tel. 052-762-6111(代)

今号のニュース 病院機能評価「一般病院3」の認定(2ページ)

中部地区がん医療連携学術講演会のお知らせ(2ページ)

がんの疑いのある方への二次検診のご案内(2ページ)

新副院長・副所長のごあいさつ(3ページ)

病院トピックス 内視鏡部長 田近 正洋 光線力学療法を導入しました(4ページ)

研究所トピックス がん病態生理学分野長 青木 正博 大腸がんの分化誘導療法への挑戦(5ページ)



【栄養管理部おすすめメニュー】
白身魚のタルタル焼き(4ページ)

【イベント・講座インフォメーション】
愛知県がんセンター公開講座(7ページ)
「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展開催のお知らせ(7ページ)
愛知県がんセンターYouTubeはじめました(7ページ)

【シリーズ:とうろく医探訪】No.40
西山団地内科胃腸科

理事長: 大脇 俊宏 先生
院長: 大脇 政志 先生(6ページ)

当センターは、病院機能評価「一般病院3」の認定を更新しました。病院機能評価は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みであり、第三者機関である（公財）日本医療機能評価機構が、科学的・専門的な見地から中立・公平な立場に立って評価を行う病院の質改善活動を支援するツールです。

当センターでは、2004年に初めて認定され、その後、認定期間（5年）満了毎に認定の更新を行ってきました。今回の更新では特定機能病院を対象とした「一般病院3」（主として、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発・評価、高度の医療に関する研修を実施する病院または準ずる病院）の区分で受審しました。一部、基準に満たない項目があったため、半年間の改善活動と書面審査を経て、2026年4月3日付けで認定更新されました。

今後とも、患者さんの立場に立ち、更に質の高い医療の提供と安全で安心できる病院を目指して努力してまいります。



中部地区がん医療連携学術講演会のお知らせ

運用部経営戦略課医事グループ 主任 長谷川 晶

近隣の医師会、歯科医師会、薬剤師会のご協力のもと、医療従事者を対象に「第25回中部地区がん医療連携学術講演会」を開催します。

日時:2026年8月1日(土)17時～ 会場:メルパルク名古屋

〈講演内容〉

最先端のがん医療

『愛知県がんセンターで
始まる
臓器がん検診』

消化器内科部長
原 和生



『IVRを身近に』

副院長兼
放射線診断部長
稲葉 吉隆



特別講演

『がん薬物療法の進歩と
臨床腫瘍学／
腫瘍内科の魅力』

副院長兼
薬物療法部長
室 圭



がんの疑いがある方への二次検診のご案内

愛知県がんセンターでは、人間ドックや健康診断で「がんの疑いがある」と診断された方を対象に、二次検診を実施しております。ご希望の方は紹介状や診察予約が無くても受診を受け付けております。受診については下記までお問い合わせください。

【開業医の先生方へ】クリニックの検診等で「がんの疑いがある」患者さんがおられましたら、疑いの段階でも構いませんので、当院へご紹介ください。

問い合わせ・連絡先: 地域医療連携室(直通) 電話(052)764-9892

副院長就任のごあいさつ

副院長 兼 放射線診断部長 稲葉 吉隆



この度、2026年4月1日付で副院長を拝命いたしました放射線診断部長の稲葉吉隆です。

日頃より、患者さんのために尽力されている職員の皆様とともに、これからは病院全体の運営にも関わらせていただくことになりました。

現場の声を大切にしながら、働きやすい職場環境づくりと、安全で質の高い医療の提供とを両立できますよう努めてまいります。

まだ不慣れな点多々あるかと思いますが、忌憚のないご意見やご助言をいただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

副院長就任のごあいさつ

副院長 兼 消化器外科部長 安部 哲也



このたび副院長を拝命いたしました安部哲也です。

2008年の着任以来、食道がんの低侵襲手術の開発と普及に一貫して取り組んでまいりました。

2025年からは消化器外科部長として診療体制の充実に尽力してまいりました。

今後は副院長として病院長を補佐しながら、新病院建設に向けて尽力するとともに、患者さんに誠実に向き合い、質の高い医療を提供し続ける体制づくりに努めてまいります。

今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

研究所副所長就任のごあいさつ

研究所副所長 兼 がん予防研究分野長 松尾 恵太郎

本年度より研究所副所長を拝命しました松尾恵太郎です。

1999年に大学院生として愛知県がんセンターに来て以来、一時期を除き、通算約24年にわたり当センターを研究活動の拠点としてまいりました。

現在はがん予防研究分野長およびバイオバンク部門長を併任し、がんの原因解明と予防に取り組むとともに、センターとして進めるバイオバンク事業の運営に携わっています。

育てていただいた当センターへの思いを大切に、井本所長、青木副所長とともに、研究所のみならずセンター全体の活性化に貢献してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



光線力学療法を導入しました

内視鏡部長 田近 正洋



このたび当院では、食道がんに対する化学放射線治療(CRT)後の食道局所のみに残残または再発を認めた病変に対する新たな治療選択肢として、「光線力学療法(PDT:photodynamic therapy)」を導入いたしました。

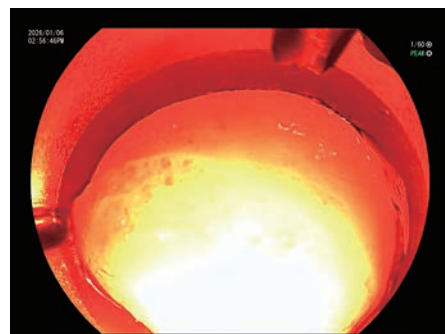
PDTは、がんを選択的に取り込まれる腫瘍親和性光感受性物質の吸収波長に一致したレーザー光を照射することで、腫瘍組織を変性壊死させるがんの選択的治療法です。食道局所の治療ですので、身体への負担が比較的少なく、外科手術が困難な患者さんやご高齢の方でも治療が行えることが特徴です。また、周囲の正常組織への影響を抑えながら局所的に治療を行えるため、食道の機能温存が可能な治療として注目されています。

入院期間も10日程度あり、患者さんの生活の質(QOL)の維持・向上にも寄与します。

現在、PDTは食道がん以外にも早期肺がん、脳腫瘍の治療にも適応があります。また、将来的には子宮頸がんの治療にも適応が広がることが期待されています。

当院では、専門的な知識と技術を持つ医療スタッフが連携し、安全かつ質の高い医療の提供に努めてまいります。

適応や治療内容の詳細につきましては、外来診療にてお気軽にご相談ください。患者さん一人ひとりに最適な治療をご提案いたします。



栄養管理部おすすめメニュー

調理師：滝澤 幸二 管理栄養士：嘉津山 瑞恵

「白身魚のタルタル焼き」



材料(2人分)

- ★白身魚 2切れ
- ★ゆで卵 1個
- ★マヨネーズ 大さじ1
- ★塩、こしょう、パセリ 少々

～下味のタレ～

- ★酒 大さじ1
- ★白だし 小さじ1
- ★みりん 小さじ1
- ★しょうゆ 小さじ1

作り方

- ①下味のタレに、白身魚を漬け込む。
- ②ゆで卵をつぶし、マヨネーズを和え、味をととのえる。
- ③フライパンを熱して油をひき、(フライパン用ホイルシートでもOK)、白身魚の皮目を裏にして置き、蒸し焼きにする。
- ④白身魚に火が通ったら、②のタルタルをのせて3分ほどさらに焼いて完成。

白身魚は脂肪が少なく高タンパク質な魚で、消化も良いため、子供から高齢者まで取り入れやすい食材です。味も淡泊なため、卵とマヨネーズでコクを足し、焼くことによって少し香ばしさも出しました。タラ、カラスガレイ、タイ、パンガシウス(バス)等、スーパーに並んでいる白身魚を用いて、ぜひ作ってみて下さい。





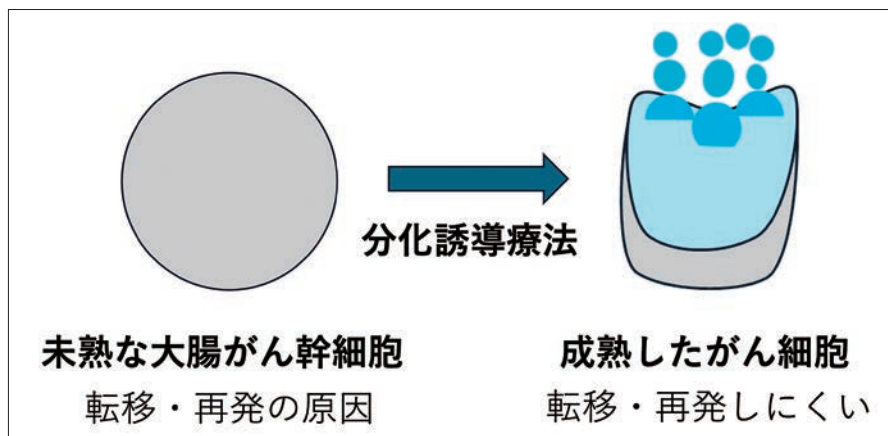
大腸がんの分化誘導療法への挑戦

がん病態生理学分野長 青木正博

大腸がんは早期に発見できれば比較的予後のよいがんですが、肝臓や肺などへの転移を伴う場合、治療が難しくなることがあります。近年、がんを形作る細胞は均一ではなく、がん幹細胞と呼ばれる未熟な細胞と、さらに分化したがん細胞が混在しており、このがん幹細胞が転移や再発の種になることが分かってきています。

急性前骨髄球性白血病と呼ばれる白血病では、オールトランスレチノイン酸(ATRA)という薬によって、未熟な白血病細胞を成熟させる治療法が確立され、多くの患者さんが治癒できるようになりました。一方、大腸がんのような固形がんでは、このような分化誘導療法はまだ実現していません。

私たちは、大腸がんを自然に発症し、それが肝臓に転移するようなマウスを作製し、このマウスに生じた大腸がんを詳しく解析してきました。その結果、大腸がん幹細胞が未熟な状態を保つのに重要な分子を同定し、それらの分子の働きを抑えると、大腸がん細胞が分化し、転移する能力が低下することを見出しました。この研究をさらに進めることで、大腸がん細胞を成熟した状態へ導く新しい分化誘導療法の開発につなげ、転移や再発を防ぐ治療法の実現を目指しています。



図：大腸がん幹細胞を成熟した状態へ導く「分化誘導療法」の概念図

愛知県がんセンターへの 寄附金についてのお知らせ

愛知県がんセンターでは、医療体制の充実や研究促進のため、寄附金の受け入れをしております。

いただきました寄附金につきましては、がんセンターの医療・研究機器や設備の充実、がん克服に向けた研究推進などに使用いたします。

皆さまのご理解、ご厚志をお寄せいただきますようお願いいたします。

※2024年2月より、クレジットカードによりご寄附いただくことも可能になりました。

寄附・アンケートについてのお問い合わせ先

愛知県がんセンター運用部経営戦略課
企画・経営グループ

〒464-8681名古屋市中千種区鹿子殿1番1号

電話 052-762-6111 (代)

FAX 052-764-2963

メール kihukin@aichi-cc.jp

スマートフォンの方は
▼こちらから▼



ご寄附のお礼



愛知県がんセンターへご寄附いただいた皆さまへの感謝の気持ちをより広くお伝えするため、がんセンターHPにおいて、2025年11月以降にご寄附いただいた方のご芳名の掲載をさせていただきます(お申込み時に、氏名の公表に同意いただいた方のみ掲載しております)。

多大なご支援をいただいておりますことに、職員一同、心より感謝申し上げます。



PCの方は
こちらから

<https://x.gd/5UNGP>



スマートフォン
の方は
こちらから

寄附者ご芳名



西山団地内科胃腸科 理事長:大脇 俊宏 先生 院長:大脇 政志 先生

西山団地内科胃腸科は、地域に根ざした内科・消化器専門クリニックとして、消化管疾患の早期発見と質の高い医療提供を目指しております。特に内視鏡診療には注力しており、胃カメラ・大腸カメラの双方でAI内視鏡を導入し微細な病変の検出精度を高めることで見落としのリスクを大幅に軽減しております。

胃癌や大腸癌は早期発見が治療成績を大きく左右するため、がんセンターとも連携させていただき、正確で負担の少ない検査体制を心がけております。また、ピロリ菌検査・除菌治療・逆流性食道炎・炎症性腸疾患などの幅広い消化器疾患に対応し、患者さん一人一人の背景に寄り添いながら丁寧な説明と納得のいく治療方針を大切にしております。

内科領域では高血圧・糖尿病・脂質異常症といった生活習慣病の管理にも力をいれ、継続的な健康維持をサポートしています。症状のある方はもちろん、検査のタイミングに迷われている方や健康管理を目的とした

相談も歓迎しております。

静かで落ち着いた院内環境の中で地域の皆様が安心して医療を受けられるよう、これからも専門性と温かさを両立した医療を提供して参ります。



医療機関情報

西山団地内科胃腸科

診療科目 内科・胃腸科・
呼吸器内科・循環器内科・小児科

電話 052-701-1121

所在地 〒465-0084
愛知県名古屋市名東区西里町1-36

ホームページ <https://www.nishiyamadanchi.jp/doctor>

診療時間

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
17:00~19:00	●	●	●	▲	●	※	/

▲16:00~18:00 ※土曜日の午後は検査のみとなります。



編集後記

第40回は、名東区西里町の西山団地内科胃腸科の理事長・大脇俊宏先生です。西山中公園向かいの閑静な住宅街にクリニックはあり、落ち着いた雰囲気緊張を和らげてくれます。最新のAI内視鏡を導入した高精度な検査体制や早期発見への取り組みなど、“胃腸科”を冠した病院名だけあって専門医療へのこだわりが伝わってくる一方で、生活習慣病の管理から日頃の健康相談まで、患者さんに徹底して寄り添う温かい姿勢が印象的です。院長である大脇政志先生と共に「気軽に相談できる専門医」として、地域の医療、患者さんを支えます。y.sano



令和8年度 愛知県がんセンター公開講座

公開講座「女性特有のがん」

～盛夏のひとつき、医療現場のリアルを知り、ともに考える機会として～

日時:令和8年8月3日(月)14:00～16:00

会場:愛知県がんセンター 国際医学交流センター

女性特有のがん(乳がんや婦人科がんなど)について、がん医療の最前線で活躍する専門家が分かりやすくお話しします。当日は講演に加え、がん専門スタッフへ直接質問できる時間を設け、参加者の皆さまと双方向で交流できる機会を予定しています。ぜひご参加ください。



お申し込みはこちらから

<https://cancer-c.pref.aichi.jp/about/academy/public-lectures/>



参加費 無料 **参加方法** 事前申し込みが必要

※事前に愛知県がんセンターweb 公開講座ページにある事前申し込みフォームよりお申し込みください。
都合により予告なく中止、講演内容等の変更をすることがございます。

参加対象者 どなたでも事前申し込みのうえ、ご参加いただけます。

「遺伝性がん当事者からの手紙」 写真パネル展

10月28日から11月17日まで、当院では6回目となる「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展を開催します。遺伝性乳がん卵巣がん(HBOC)の当事者の想いや悩み、家族への愛がつづられた手紙を写真とともにパネルで紹介いたします。11月15日には、遺伝性のがんやHBOCを深く知っていただく公開講座(WEB)も行います。



昨年の写真パネル展の様子

アンケートのお願い

がんセンターNEWSの誌面を魅力的なものにするにあたり、皆様の貴重なご意見を参考にしたいという考えから、読者アンケートを実施することになりました。

たいへんお忙しいところ誠に恐縮ではございますが、皆様からのご回答を、心よりお待ち申し上げております。

アンケートの回答はこちらから

※アンケートは5分程度でお答えいただけます。※アンケートの締め切りは、9月11日です。

PCの方は
[こちらから](https://forms.gle/5KEerbzs3pdohduCA)

<https://forms.gle/5KEerbzs3pdohduCA>

スマートフォンの
方は
[こちらから](https://forms.gle/5KEerbzs3pdohduCA)

がんセンターNEWS
第97号読者アンケート



愛知県がんセンター
YouTube
はじめました



皆さまの
チャンネル登録
よろしくお願いします

公開講座の問い合わせ先

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

愛知県がんセンター運用部経営戦略課 公開講座係

TEL: 052-762-6111(内線2511・2521)

FAX: 052-764-2963

愛知県がんセンターwebページ(公開講座)

<https://cancer-c.pref.aichi.jp/about/academy/>



医療連携のご案内			寄附のお願い		
対 応 時 間	月曜日～金曜日 午前9時00分～午後7時00分			詳細は 二次元コード またはHP 「寄附のお願い」を ご覧ください	
	土曜日 午前9時00分～午後1時00分 (祝日、年末年始を除く)				
電 話	052-764-9892 (直通)				
F A X	052-764-9897 (24時間稼働しております。)				
ホームページ	https://cancer-c.pref.aichi.jp/outpatient/community/				

外 来 診 療 担 当 表						
受付時間	午前8時30分から午前11時30分（都合により診察医の変更あるいは休診の場合があります）					
休 診 日	土、日、祝日、年末年始					
※(SO)はセカンドオピニオン診療だけの場合に表します。 ※(初)ー(初診)・(再)ー(再診)・(非)ー(非常勤)						2026年7月1日
診療科目	月	火	水	木	金	
総 合 初 診	堀尾	原(和)	室	堀尾	田近	
消化器内科	原(和)(初) 田中(初) 奥野(の) 田近(SO)	原(和)(初) 田近 高木(初) 桑原 松本 水野	原(和)(初) 羽場 田近(初) 孝田 伊藤(信) 松本	丹羽(初)(第1・2・4・5週)＜午後＞ 水野(初) 奥野(の) 田中(初)＜午前＞ 伊藤(信)(初)＜午前＞ 孝田	田近(初) 水野 高木(初) 桑原 羽場 田中(SO)＜午後＞	
呼吸器内科	渡辺(初) 山口(哲)(再) 堀尾(再) 清水(再)	藤原(豊)(初) 渡辺(再) 田宮(初)	清水(初) 藤原(豊)(初) 田宮(再) 山口(哲)(初)	山口(哲)(初) 堀尾(再) 清水(再) 渡辺(再)	堀尾(初) 山口(哲)(再) 藤原(豊)(初) 田宮(再)	
循環器科	小川	小久保＜午後＞		小川		
血液・細胞療法	楠本(初・再) 齋藤(再)	鏡味(初・再)＜隔週は午後のみ＞ 山本(初・再) 楠本(初・再) 萩原(再) 大野(龍)(SO)(非)	河合(初・再) 齋藤(再) 大野(龍)(SO)(非)	楠本(再) 齋藤(初・再) 大野(龍)(SO)(非)	河合(再) 萩原(初・再)	
薬 物 療 法	安藤(正)(初) 室(初)＜午後＞ 舩石(初)	門脇(初) 谷口(初) 本多(初)＜午後＞	室(初) 本多 成田(初)	谷口(初) 門脇＜午後＞ 舩石(初)	安藤(正)(初) 門脇(初) 谷口＜午後＞ 成田(初)	
頭頸部外科	花井(再)＜午前＞ 寺田(初・再) 担当医(初・SO)＜午前＞	鈴木(秀)(初・再) 横井(再)(第1・3・5週)＜午前＞ 村嶋(再)(第1・3・5週)＜午後＞ 別府(再)(第2・4週)＜午前＞ 担当医(初・SO)＜午前＞	花井(初・SO)＜午前＞ 小林(初・再)	花井(再)(第2・4週) 寺田(再)(第1・3・5週)＜午前＞ 横井(初・再) 村嶋(初・再)＜午後＞ 担当医(初・SO)＜午前＞	別府(初・再) 小林(再)(第1・3・5週)＜午前＞ 鈴木(秀)(再)(第2・4週)＜午前＞ 担当医(初・SO)＜午後＞	
形 成 外 科	鈴木(寛) 奥村	奥村 大島 藤岡	藤岡 鍋谷(第2・4週) 大島＜午前＞ 鈴木(寛)(第1・3・5週)	鈴木(寛) 奥村 大島		
呼吸器外科	則竹(初・再)	松井(初・再)	坂倉(初・再)	中島(初・再)	鈴木(聡)(初・再)	
乳 腺 科	片岡(再) 小谷(初・SO) 遠藤(再) 原(文)(SO)(第1・2・3・5週)＜午後＞ 服部(再)(第4週)＜午後＞	吉村(初・SO) 秋田(再) 原(文)(再)	小谷(再) 遠藤(初) 秋田(再) 原(文)(初)＜午後＞	片岡(初) 小谷(再) 原(文)(再) 遠藤(再) 安藤(正)(再)＜午後＞	秋田(初) 吉村(再) 片岡(再)	
消化器外科	檜垣 安部 三澤(第2・4週) 木下(第1・3・5週)	三澤 木下 奥野(正)	小森康司 伊藤(友) 山口(淳)	伊藤(誠) 大内 安部 山田	岸田 安部＜午後＞ 稲田＜午前＞ 細井＜午前＞	
整形外科・ サルコマーセンター外来	濱田(初) 筑紫 吉田(初)	筑紫	吉田(初)		濱田(初) 藤原(那)(初)	
脳神経外科	灰本＜午後＞		大野(真)	灰本	大野(真)	
泌尿器科	小島(初・再) 川瀬(再) 中野(再)	担当医(初)	小島(再) 川瀬(初・再) 北野(再)	担当医(初)	北野(初・再) 平林(初・再) 中野(再)	
婦 人 科	篠田(初)	鈴木(史)(初) 渡邊 北見(初)	植草(初) 北見(初)	鈴木(史)(第1・3・5週)(初) 篠田(第2・4週)(初) 篠田(第1・3・5週) 植草(初)	梶(初)	
放射線診断科・ 放射線IVR科	村田(初)	長谷川貴章(初)	稲葉(初) 山浦	村田(初)	稲葉(初) 加藤	
放射線治療科	古平(初) 立花(再) 小出(再) 大吉(再)	古平(再) 立花(初) 小出(再) 橋本(再)	古平(再) 立花(再) 橋本(初) 大吉(再)	古平(再) 小出(初) 橋本(再) 大吉(再)	立花(再) 小出(再) 橋本(再) 大吉(初)	
精神腫瘍科	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	
緩和ケア科	下山	下山 長谷川貴昭(非)	下山	下山	下山	
ペインクリニック			木村(非)＜午後＞			
遺伝カウンセリング	井本	井本	井本	井本	井本	
がんゲノム外来	衣斐＜午後＞	梅垣	梅垣＜午後＞	梅垣	梅垣＜午後＞	
※現在は、当院受診中の患者さんのみ受け付けております。						
糖尿病外来	細川＜午後＞			細川＜午後＞		
腎臓内科				担当医＜午後＞		
皮膚科		酒井(非)＜午前＞	太田＜午前＞	澤崎(非)＜午前＞		
眼科		立川(非)＜午前＞			立川(非)＜午後＞	
リンパ浮腫		鈴木(寛)(第1・2・4・5週)＜午前＞ 中村(第3週)＜午前＞		藤岡＜午前＞		

※再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911 (直通) 午前9時～午後5時 (土・日・祝・年末年始を除く)
※セカンドオピニオン外来は、全科に対応しています。(完全予約制・自由診療)

交通のご案内

★公共交通機関のご案内

○地下鉄利用 名城線「自由ヶ丘駅」2番出口から徒歩7分
○市バス利用 基幹2系統・星丘11系統「千種台中学校」下車徒歩3分

★車でアクセスのご案内

●一般道路 本山交差点から北へ約7分、平和公園の北西
●高速道路 東名高速道路「名古屋IC」から西へ約15分
名古屋高速「四谷出口」から北へ約10分

